



小金小だより 6月号

令和5年5月31日
松戸市立小金小学校
校長 西郡 泰樹

校訓 なかよく・たくしく・たくましく

「過去から学ぶのであって、過去が未来を決めていくではないのです。」

運動会が終わりました。今年も天候に悩まされました。5月上旬では当日の晴れを確信して
いました。しかし、だんだんと雲行きが怪しくなり、遂に今年も雨のマークが…。でも直前
には雲マークとなったので、天気予報を信頼して運動会を決行しました。今年こそはお天気の
心配なく運動会を行いたかったので、てるてる坊主をつかって、神だのみもしたのですが、お天気だけは自
然現象ですので、どうしようもありません。現在の天気予報はかなり正確ですので、信頼しました。結果と
して実施できたのでよかったと思っています。



現在の天気予報は、膨大な過去のデータをもとにコンピュータによって予想されたものだと思います。未
来を知るために過去のデータを活用することは、我々が歴史を学び、そこから未来を想定していくのと同じ
なのかもしれません。しかし本当に未来は、過去の膨大なデータから生み出されていくのでしょうか。

ChatGPTのような人工知能チャットボットに現在、人類は惑わされています。これもネット上の膨大な
情報をもとにしているとのこと。その結果としてフェイクな画像や音声などが生み出されて、社会を揺
さぶっています。かつてはデマなどが元になって暴動や金融危機に陥ったというようなことがありましたが、
現在のものはもっと精巧ですので、信じてしまいます。しかし、人間の行動が簡単にコンピュータに予
測されるなんて嫌です。人の心はうつろいます。そんな思いをコンピュータに解られてたまるか！コンピ
ュータを惑わしてやる！過去にしばられず、未来を作っていくんだ！って思います。

電話やメールなどの悪質な詐欺も発生していますが、人間の信じる心を巧みに利用し、電話などで緊急を
装うことでお金のやりとりが行われてしまいます。しかしそこで、直接ホンモノとの接触があればそんな事
件にはあいません。

学校でも、授業は、生身の先生と子どもたちとの対話によって学んでいくことを大事にしていくべきだと、
コロナ禍のリモート学習時に強く感じました。頭をつかい、考えるということをもっと大切にしなければい
けません。

先日の運動会の表現演技でも、ちょっとくらい揃っていないところがあったり、間違えたりしていても、
それは人間がやることだから仕方ないことです。本番において、一生懸命に努力して練習し、成功させよ
うとする姿を生で見ることによって得られる感動はホンモノです。

今年も運動会からたくさんのことを学びました。やっぱり運動会はよいものだと思います。

6月になります。1学期も後半戦に突入します。地域の皆様、保護者の皆様、今月も引き続いてのご理解
ご協力を賜りますようお願いいたします。

教育はみんなで 校長 西郡 泰樹

150周年記念春季運動会



20日(土)に150周年記念春季運動会を開催しました。一生懸命走ったり、踊ったり、応援したり…全力
で頑張る子どもたちの顔はどれも輝いていました。応援ありがとうございました。